

市政について
問う！

一般質問

第五回（六月）定例会では、十七人の議員が市政について質問しました。



全ての質問項目（通告一覧）はこちら

| 議員名 | 主な質問項目 | 掲載頁 |
|-------|-------------------------------|-----|
| 村木 豊 | 選挙投票率の向上に向けた取組 | 4 |
| 植松 恭一 | 高齢者等交通弱者の支援、EV 普及促進の取組 | 4 |
| 佐藤健一郎 | 南海トラフの巨大地震等の地震発生後のスムーズな復旧対応 | 5 |
| 大草 満 | スポーツまちづくりの推進、こども家庭センター開設 | 5 |
| 深田 昇 | カスタマーハラスメント | 5 |
| 渡部一二実 | マンション管理計画認定制度活用、自治会未加入者対応策 | 5 |
| 渡邊 博夫 | 脱炭素社会、環境教育、広報戦略、シティプロモーション等 | 6 |
| 小澤 隆 | 広報 | 6 |
| 井原三千雄 | 定住人口対策、職員の人材育成 | 6 |
| 佐野 博一 | 興国寺城跡の整備と将来的な活用、上下水道の整備 | 6 |
| 小泉 宣子 | 不登校児童生徒への支援、公園の整備と利活用 | 7 |
| 長田 吉信 | 能登半島地震後の防災・減災対策、子どもと未来のまちづくり | 7 |
| 川口 慶 | 農業政策 | 7 |
| 高橋 秀子 | 平和行政、自衛官募集に係る対象者情報、納骨堂 | 7 |
| 山下富美子 | 障がい者法定雇用の未達成、ごみ集積場所の人身事故、市の補償 | 8 |
| 大場 豪文 | 統一的な基準による地方公会計について | 8 |
| 平野 謙 | ストリートスポーツパーク、スクールソーシャルワーカー | 8 |

※議員名の下にQRを読み取ると、各議員の一般質問の録画映像が視聴できます。
※文面中の波線（~~~~）については、P.8の用語解説を御覧ください。

運転免許証の自主返納促進に向けた取組は

問 高齢者の運転免許証の自主返納について、①自主返納の促進に向けた取組は。②免許返納後の移動手段となる公共交通機関の確保に対する認識は。

答 政策推進部長／①本市では、高齢者による交通事故の減少を目的に、運転免許証を自主返納した六十五歳以上の方を対象に、五千円分のバス・タクシー利用券を交付している。

都市計画部長／②路線バスをはじめとした公共交通機関は、高齢者が運転免許証の自主返納後に住み慣れた地域で生活を続ける上で、極めて重

要な役割を果たすと考えているが、国内では、地方部を中心に路線バスの廃止や減便が相次いでいる。そのため、本市では、路線バスの維持・確保に向けた運行経費の補助や、地域の実情に合わせた運行形態の導入など、様々な施策を通じ、高齢者をはじめとする市民の皆様が安心して快適に生活できるよう、移動手段の確保に努めている。



▲免許返納後の重要な移動手段となる路線バス

植松 恭一

投票率の向上を目指し 期日前投票所を増設する考えは

問 期日前投票所増設の考えは。

答 選挙管理委員会委員長職務代理者／本市では現在七か所に期日前投票所を設置している。期日前投票所の新規設置に当たっては、二重投票を防ぐシステムを設置する必要があるほか、地域にも投票立会人の選出などの負担が生じることから、効果等を見極めた上で増設の適否について研究していく。

問 小中学校における主権者教育の取組は。

答 教育長／小中学校では、社会科の授業で、将来を担う国民としての

自覚や政治に関わろうとする意識を醸成し、国や地方自治体の政治の仕組みなど基本的な事柄についての知識や態度が身につくよう取り組んでいる。具体的には、模擬選挙等の体験的な学習をはじめ、仮想の政党づくりや政策の検討など、選挙の仕組みを学ぶ取組を進めている。また、小学校の児童会活動では、全校児童で遊ぶ企画を決定するために投票を行うなど、選挙に対する関心を高め、考える機会を設けている。今後も選挙管理委員会と連携し、児童生徒に対する主権者教育に努めていく。

村木 豊